

令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(都道府県分) 個票

自治体名

和歌山県

(都道府県: 和歌山県)

事業メニュー	重点課題事業		
区分	自治体間連携を伴う取組に対する支援		
関連事業メニュー	1.2 機運醸成の取組		
個別事業名	男性子育て推進事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 H29 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	円		
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本県の合計特殊出生率は令和2年1.49(令和元年1.46)で、全国平均を上回っているが人口維持に必要とされる2.07には遠く及んでおらず、出生数も減少傾向にある。</p> <p>少子化対策としては、結婚支援事業や第2子以降の保育料の無償化、特定不妊治療の上乗せ助成などの経済的支援策を講じているが、今後親となる20代、30代の世代が減少する中、行政だけではなく、地域や企業、これから親世代となっていく学生も含めた社会全体での子育てをしやすい環境を整えていく施策を進める必要がある。</p> <p>本県では県まち・ひと・しごと創生総合戦略において</p> <p>1. 出会い・結婚の支援</p> <p>①県主催婚活イベントやわかやま婚活応援隊等による出会いの提供</p> <p>②結婚・子育てについての啓発</p> <p>2. 妊娠・出産・子育ての支援</p> <p>①妊娠・出産・子育てを支える医療体制及び環境の整備</p> <p>②子育て世帯の医療費負担の軽減</p> <p>③安心して子どもを育てられる環境の整備</p> <p>④子育てしやすい職場環境づくり</p> <p>など、出会い・結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでおり、本事業は上記2の③・④に位置づけられる。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p><個別事業における現状と課題></p> <p>夫婦の共働きが増えた昨今、子育てで家庭を取り巻く環境には色々な課題があるが、家庭生活においては男女が家事・育児へ共同して参画することが重要と考えられる。データのにも夫の休日の家事・育児時間が長いほど第2子以降の出生率が高くなり、夫の平日の家事・育児時間が長いほど出産後の妻の同一就業継続割合が高くなるなど、男性が家事・育児へ参加することによるプラスの影響は大きい。</p> <p>一方で、和歌山県における夫の家事・育児関連時間は週全体1日平均で57分であり、全国最下位という状況。</p> <p><課題への対応></p> <p>男性が家事、子育て等に積極的に参加するために必要なこととして、<u>子育て世代の30代・40代男性においては「職場における上司や周囲の理解を進めること」が最も高い状況であり、職場環境の整備が必要。</u></p> <p><取組内容></p> <p>和歌山県では、自社に勤める従業員の子育てを応援する企業が集まった「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」を結成して、職場環境の整備を推進するため平成29年から活動しているところ。</p> <p><u>令和4年度は、同盟の活動の一環として男性の家事育児参加促進に必要な要素の1つである男性の育児休業取得等を推進するために、以下の事業を行う。</u></p> <p>①冊子の作成</p> <p>・参加企業や先進的な県外企業が行う男性育休推進等の取組内容をまとめた「事例紹介集」を作成し、他の参加企業や県内高校等へ配付。優良事例の横展開が行われるよう支援するとともに、参加企業同士による情報共有体制の構築を目指す。</p> <p>②セミナーの開催</p> <p>・<u>県内外企業等の男性育休取得推進等の優良事例を聞くことのできるセミナーの開催。</u>参加予定は30社・60人。</p> <p>③講師派遣の実施</p> <p>・企業の個別課題を解決するため個別の講師派遣の実施。4企業に対して実施し、参加予定人数は各15人(総計60人)。</p> <p>④同盟への参加促進</p> <p>・職場環境整備の裾野を広げるため、企業同盟への参加促進が必要であり、新規参加企業に渡す加入の証(企業名プレートを持った県マスコットのぬいぐるみ、小的ぼり)を作成。各企業の受付等に設置してもらうことで、企業アピールと同盟の周知に活用。また、就活イベント時などにも掲示することでアピールする(120企業分を予定)。</p> <p>⑤表彰式等の開催</p> <p>・特に優良な取組実績のある企業を表彰</p>		

◆協議会への設置、運営
 下記の通り協議会の設置、運営を行う。
 協議会名：和歌山県地域少子化対策推進協議会（仮称）
 設置時期：令和4年4月中
 構成メンバー：全市町村の少子化対策担当課室の担当者
 実施予定回数：（定期開催）5月、8月、10月（小規模での開催）1月

【次年度以降に向けた事業の方向性】

企業同盟参加企業へのアンケート結果や、セミナー・講師派遣を通じて収集したニーズや満足度等をもとに、当該同盟の事業展開の内容やセミナー等の開催方法等について検証し、より効果的な実施方法について検討する。

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

熊本県「よかボス企業」くらしあわせ応援事業

【事業実施に当たっての留意点】

本事業の実施に当たっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
		合計特殊出生率			2
					※（R2年度時点）
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
		合計特殊出生率		1.49（R2年度時点）	
		婚姻件数	件	3527（R2年度時点）	
		婚姻率		3.9（R2年度時点）	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
		・企業同盟事例紹介集の掲載企業数	社	10	8
		・セミナー参加企業数	社	30	26
		・セミナー参加企業において、新たに取組む項目があると	%	70	-
		答えた企業の割合			
		・講師派遣企業数	社	4	1
		・講師派遣参加企業において、新たに取組む項目があると	%	70	-
		答えた企業の割合			
	・結婚子育て応援企業同盟の新規加入企業・団体数	社	120	75	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	男性の育休取得推進に係る企業に対する取組については和歌山県が実施する一方で、「とるだけ育休」となることを防ぐため、当事者（男性、父親）向けの家事・育児に対する意識改革やスキルアップを図ることも重要であり、そうした当事者向けの取組は和歌山市が行うものとする。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	企業同盟に関して、県は事務局として新規加入企業の募集、参加企業等の優良事例を取りまとめた冊子の作成、優良事例を聞くことのできるセミナーの開催等を行い、参加企業においては、その優良事例等を自社に当てはめ働きやすい職場環境の構築を進める。				
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	有				
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額（補助率を乗じる前の額）を記入すること。また、金額の根拠となる資料（見積書等）を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。